

「やってみないとわからない！」 無資格・未経験で介護の世界に飛び込んだ介護福祉士

キャリアアップ

柴田涼子さん / 23歳

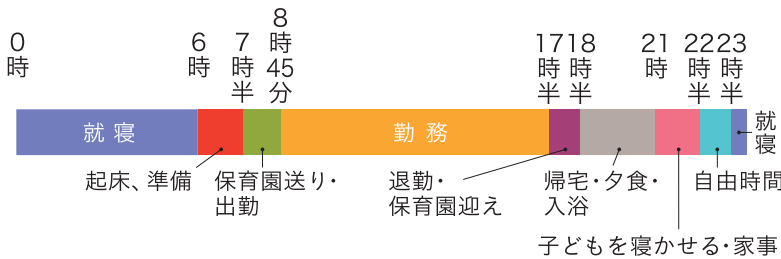
有料老人ホーム アビタシオン博多 介護福祉士



キャリア

15歳	商業高校に進学
18歳	無資格・未経験で現職に就職
21歳	実務者研修の資格取得。結婚・出産
22歳	出産・育児休暇中に介護福祉士の資格を取得
23歳	職場復帰し子育てと仕事の両立に励む

ある日の1日



- 自分に向いている仕事を探して、無資格・未経験で介護の世界に飛び込む
- 「大変そう」と思われるけど、実際にやってみるととても楽しい仕事
- もっと経験を積んで、さらなる資格取得を目指す

❗ 福祉の仕事を始める前は何をしていた？

— 小さい頃、老人ホームで遊んだ記憶から
「働いてみようかな…」

商業高校に進学して、就職先を考えるとときに介護の仕事を選びました。デスクワークは、じっとしているのが苦手な自分には向いてないかもしれないと思い、自分に向いている仕事は何だろうと思いながら求人情報を見ていました。介護職の求人を見たときに、小学生の頃近所の老人ホームに遊びに行っていたことを思い出しました。授業の一環で老人ホームに見学に行ったのですが、スタッフさんから「いつでも遊びに来てね!」と言われて、それ以来友達とよく遊びに行っていたんです。おじいちゃんやおばあちゃんと一緒にビリヤードで遊んだりしてすごく楽しかったイメージがあって、介護の仕事もいいかもしれないな、と思いました。

— 楽しそうに働くスタッフさんの姿を見て、
自分もやってみよう!と決心

それからは、介護職がどんな仕事をするのかネットで調べたり、実際に家の近所の病院や施設に見学にも行ったりしました。家族には、大変だからと反対されましたが、やってみないと分からないと思っていましたし、何より実際に見学に行った施設の介護職の皆さんは、とても楽しそうに働いていらっしやっただけで、自分もやってみたいと思うようになりました。今の職場を選んだのは、ロビーがとても明るくて、入居者さんが集まって自由に過ごされている様子がとても良かったからです。たぶん、小学生の頃遊びに行っていた老人ホームに近い雰囲気があったのかなと思います。資格がなくても大丈夫だよと言って頂けたことも大きかったですね。

！ 福祉の仕事をする前と後で、イメージは変わった？

— 実際にやってみると、楽しくてやりがいを感じています

資格も経験もなかったですが、研修でみっちり教えて頂いたので、心折れずにやってこられたと思います。先輩もみなさん優しいので、分からないことがあれば先輩に聞く、そして実践しながら覚える、ということを繰り返しています。一度始めてみたら資格も取ってみたいくなり、昨年育児休暇中に介護福祉士の資格を取得しました。今は復帰して間もないので日勤のみですが、今後は月に数回は夜勤もやりたいです。夜の時間は、昼間とはまた違う入居者さんの様子が見えます。寝る前のお薬を持って行ったとき、静かな中で、今日はどんな1日だったかをゆっくり話す時間がとても好きです。

私や私の家族もそうでしたが、介護は「大変そう」というイメージが強いと思います。でも実際やってみると、楽しいし、やりがいしかない！と感じる瞬間が多くあります。私の話を聞いていた妹も、最近介護の仕事を始めて、楽しみながら頑張っています。



！ 仕事以外はどんな生活をしている？

— 家族と過ごしたり、ネイル検定の勉強をしたりしています



休みの日は、家族で過ごしています。外に出かけるのが好きなので、コロナ前は県外にもよく遊びに行っていました。今は、コロナ禍で遠出もしにくいので、近所の公園で遊んだり、人が少なくて楽しそうなところを探したりして出かけています。子どもが寝た後は、夫と二人で対戦ゲームをして遊んでいますね。あとは、ネイルも趣味でやっています。育児休暇中に、ネイル検定3級も取得しました。もともと美容に興味があったのですが、興味がわくと、どんどん突き詰めたくなる性格のようで、やってみようと思って始めました。今は上の級を目指して、夫の手を借りて練習に励んでいます。この検定も介護に活かせたらいいなと思っています。介護についても、もっと経験を積んでケアマネジャーの資格も取れたらいいなと思っています。

取材を終えて

分からないことはとことん調べたり、一度始めたら最後まで頑張りたいと、介護福祉士やケアマネジャーの資格取得にも意欲的で、バイタリティ溢れる様子が印象的な柴田さんでした。